



island Connect Okinawaとは

在宅テレワーカーを活用したい

テレワークをしたい

NEWS / TOPICS

CONTACT

在宅テレワーカーを
活用したい

テレワークしたい



公式 Web サイトでの告知



island Connect Okinawaとは

在宅テレワーカーを活用したい

テレワークをしたい

NEWS / TOPICS

CONTACT

在宅テレワーカーを
活用したい

テレワークしたい

応募フォーム

応募フォームに必須事項をご記入後、「入力内容を確認する」ボタンを押してください。

必須	氏名 Your Name	<input type="text" value="沖縄 花子"/>
任意	電話番号 Phone Number	<input type="text" value="098-000-0000"/>
必須	メールアドレス Mail Address	<input type="text" value="okinawa@icokinawa.com"/>
必須	質問1 Question 1	お住まいの地域について <input type="text" value="西表島"/>

公式 Web サイト内の応募フォームからテレワーカー登録を行う。

沖縄県
令和二年度 離島テレワーク人材育成補助事業

無料
シンポジウム

離島テレワーカーで 沖縄が変わる

500名の離島在宅テレワーカーが
変える離島振興と企業戦略の常識

主催 アイランドコネクト沖縄事務局 **共催** 沖縄県 企画部 地域・離島課

会場 会場：オンライン シンポジウム
(YouTube Live と Facebook Live で配信)

日時 令和3年 2月22日(月) 14時55分オンライン開場 / 15時開演 / 17時終了

定員 **オンライン
生配信** オンライン参加に定員はございませんので
多数の参加をお待ちしております

対象者

- コロナ禍に適した経営のヒントが欲しい企業
- 日常のスキマ時間にパソコン等を利用して在宅ワークがしたい
沖縄県内離島在住の方

参加費 無料

離島テレワークの活動を広く告知し登録者のさらなる増員を目的としたオンラインシンポジウムを開催した。

シンポジウム実施要領

沖縄県 令和二年度 離島テレワーク人材育成補助事業

タイトル：離島テレワーカーで沖縄が変わる

キャッチ：500名の離島在宅テレワーカーが変える離島振興と企業戦略の常識

主催：アイランドコネクト沖縄事務局

共催：沖縄県 企画部 地域・離島課

会場：オンライン シンポジウム (YouTube Live と Facebook Live で配信)

日時：2月22日 (月) 14時55分開場 / 15時開演 / 17時終了

定員：オンラインでの定員は御座いませんので多数のご参加をお待ちいたしております

--- オンライン生配信 --- ←【キャッチ大きく】

対象者： コロナ禍に適した経営のヒントが欲しい企業
余った時間にICTを活用して在宅ワークがしたい沖縄県内離島在住の方

参加費：無料

参加方法：ライブ配信はYouTube Live と Facebook Live にて配信いたします。

配信日時 2月22日 14:55から下記QRコードを読み取り、ご視聴ください

配信URL：[https// >>>>>](https://>>>>>)

配信URL：<https://youtube.be>>>>>>

お問合せ：アイランドコネクト沖縄 <https://icokinawa.com/>

アイランドコネクトオキナワ事務局
電話：070-5271-9824 [受付時間 9:00～18:00]

■特記事項

- ◆コロナ感染拡大防止対策を実施【沖縄県コロナ対策】1221ibentogaidorainを参照
- ◆配信会場：那覇市人材育成支援センター まーいまーいNaha
〒902-0073 那覇市字上間549番1 電話：098-917-3314

登壇者リスト

順不同 / 敬称略

No	会社名 / 役職	お名前(ふりがな)
1	沖縄県 企画部 地域・離島課 課長	森田 賢 (もりた けん)
2	株式会社ブルー・オーシャン沖縄 執行役員	崎山 喜一郎 (さきやま きいちろう)
3	株式会社MAIA 代表取締役	月田 有香 (つきだ ゆうか)
4	株式会社プロデライト 専務取締役	川田 友也 (かわた ともや)
5	株式会社アイボリー 代表取締役	新谷 隆 (しんたに たかし)
6	沖縄県商工会連合会 支援課 副参事兼課長補佐 専門経営指導員 スーパーバイザー	平田 睦 (ひらた まこと)
7	テレワーカー (宮古島) Zoom参加	丸山 彩架 (まるやま あやか)
8	テレワーカー (宮古島) Zoom参加	亀濱 翔太 (かめはま しょうた)



離島テレワーカーと会場を繋ぎ、良かったところや苦労したところをインタビュー。
潜在的な離島テレワーカーへのヒントとして情報発信した。

シンポジウム会場と県庁、離島を Web 会議システムで接続し Youtube Live,Facebook 等
SNS でリアルタイム配信。

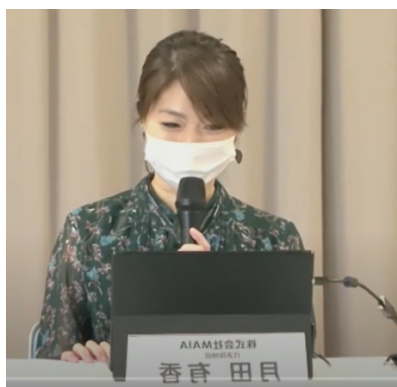
離島在住者、テレワーカーを活用する側の企業、テレワーク事業を検討している自治体等が主な視聴者であった。

一人目の登壇者である株式会社 MAIA は、RPA 技術者育成のほか、日本全国で地域 DX 人材育成の実績を持ち、ローカル人材のリソース活用という面で離島テレワークのマネジメントと共通するノウハウも持っており、事例も織り交ぜた講話となった。

二人目の登壇者となったクラウド PBX サービスの運用事業者である株式会社プロディライトは、自社が手掛ける AI 開発に必要な基礎データ作成を離島テレワーカーに外部委託 (BPO) しており、その実例を元にテレワーカー活用の優位性についてスピーチ。テレワーカー活用の好例として意義深いものであった。

また、沖縄県商工会連合会からは、特に中小企業がテレワーカーに期待すること、その他テレワーカー活用のヒントとなる様々なアイデアが語られた。

シンポジウム終了後には企業からの問い合わせや、離島からのテレワーカー登録希望の連絡があり、イベントの実施効果はある程度高いと評価できたことから定期的な開催を検討したい。



(株) MAIA 代表取締役
月田氏

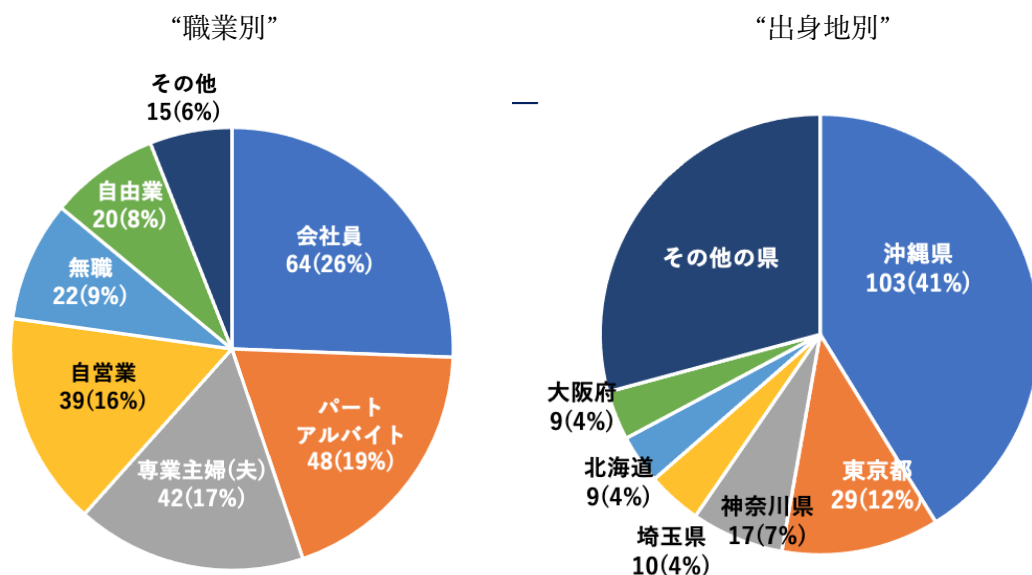


(株) プロディライト専務
川田氏



沖縄商工会連合会
平田氏

1-4 テレワーカーの属性

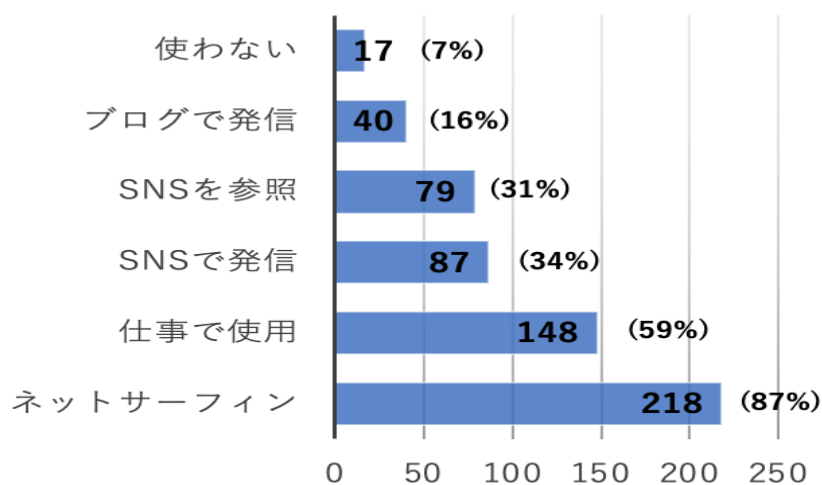


職業別ではフルタイムで勤務する会社員が26%。収入が安定していない、または様々な要因に左右される層が74%という結果となっている。

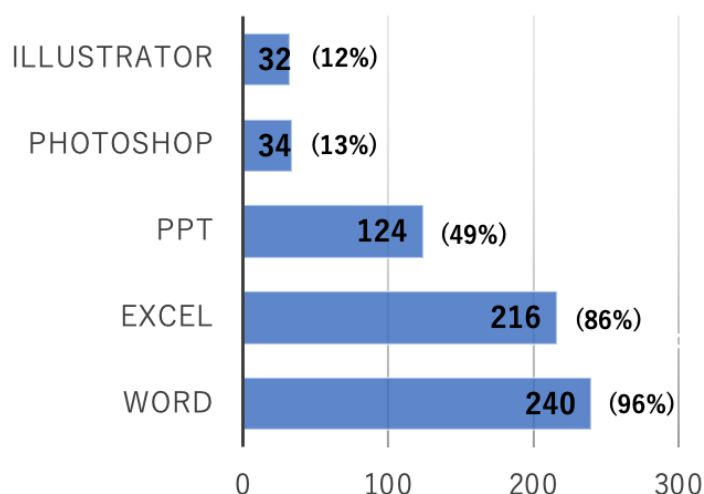
沖縄県内・県外での比較では半数以上が県外からの移住者となっている。

首都圏から離島へ移住する際に慢性的な課題となっている就労問題を在宅テレワークで解消したいというニーズや移住促進との親和性が高いことが伺える。

“普段のネット利用について”



“保有スキル”

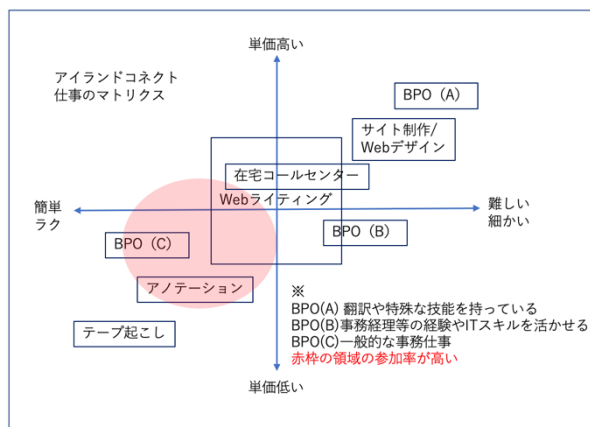


半数以上が仕事でパソコンを利用しており、そのほとんどが Excel、Word といった汎用オフィスソフトを使っている。

その他少数ではあるが、プログラミング、WordPress、動画編集等のスキルを持つ層が1%未満存在する。石垣市には国営放送のドキュメンタリー番組制作に携わっていた経歴を持つテレワーカーがおり、企業のインタビュー記事作成等、高単価な業務を受託している。このように予め高いスキルを有するテレワーカーには属人性を有効活用できるようにクライアントに提案をしている。

また、オフィスソフトを扱える層がテレワーカーの大部分を占めていることから、引き続きライティング業務、入力業務等のスキル取得に力を入れた。

スキルと就業の関係性において、長時間の育成期間を経て高単価な業務を受託希望する層を A 層、低単価だが短時間の作業説明、トレーニングですぐに業務を受託できる層を B 層としてカテゴリ化した場合、離島テレワーカーにおいては B 層のニーズが大多数であったことがわかった。



左図赤枠部分が主に B 層が受託する業務である。

表の右上に向かったキャリアアップを希望する層もある程度存在するが、生活環境等の問題で時間を作れないという現状がある。

テレワーカーのスキル分布

ランク	所有スキル	主な業務例	R1年	R2年
☆☆☆☆☆	クライアントの要件をまとめ設計及び指示書が書ける	ホームページの設計全般を請け負い作業を分界してテレワーカーへ依頼し、それを取りまとめる。	2名	4名
☆☆☆☆	Wordpressや1種以上のプログラム言語を熟知している	ホームページ作成業務その他業務システム開発の支援等	6名	18名
☆☆☆	Excel Wordなどオフィスソフトを扱える	経理代行、各種入力業務等	94名	206名
☆☆	PCのタイピングが可能である	観光サイトの記事執筆・取材等	0名	5名
☆	スマートフォンのみ扱える	安否確認システムの電話モニター等	0名	1名
合計			102名	234名

星5つスキル所有者は、既にIT関連の個人事業主として生計を立てており、クライアントへの提案から設計、業務外部委託に関わる手順書作成等を事務局に代わり対応できる層である。

報酬分布

ランク	月報酬	R1年	R2年
☆☆☆☆☆	¥70,000以上	2名	6名
☆☆☆☆	¥50,000以上	6名	22名
☆☆☆	¥30,000以上	24名	66名
☆☆	¥10,000以上	31名	40名
☆	¥10,000以下	15名	28名
合計		78名	162名

副業で多く報酬を得ている層はスキル分布で星5の層と、隙間時間を多く使って入力業務等を行った層となっている。

前年度との比較

